

八街歴史探訪(6) 縄文時代の八街②



土器作りのようす

人々の食生活が劇的に変化しました。

現在の日本でも古くから考えられている「隆起線紋土器(りゅうきせんもんどき)」が住野地区の元駒場Ⅱ遺跡から見つかっています。このことは、日本最古の土器を携(たずさ)えた

縄文時代の画期的な発明品は、「土器」と「弓矢」です。土器を利用することにより、ドングリなどの木の実を煮て灰汁(あく)抜きができるようになります。



隆起線紋土器(元駒場Ⅱ遺跡出土)

人々が、八街の地で生活を営んでいたことを証明しているのです。土器作りのようすをイラストにしてみました。左の男の人が土器の材料となる粘土を捏(こ)ね、女の人が指先や道具を使いながら土器の形を作っています。最後に文様をつけて、日陰で乾燥させた後、焚き火で焼いて縄文土器を完成させます。

郷土資料館 443-1726

郷土資料館「日本博覧図展」

郷土資料館では、明治時代に刊行された『日本博覧図』という銅版画集を所蔵しています。

その中から、八街市南部地区の開墾に功績のあった「下村家」の版画と原版を初公開します。

その他、富山地区に所在した「佐倉同協社」や養蚕

関連の版画を展示します。

この機会に、明治時代の八街に関する理解を深めていただければと思います。

2月1日～3月15日 午前9時～午後5時 (月曜・祝日は休館)

※入場無料

郷土資料館 443-1726

就学前の障害児通所支援にかかる利用者負担額の多子軽減措置

平成26年4月から児童福祉法の改正により多子軽減措置が導入されました。

児童通所支援を利用して、いる児童の兄や姉が幼稚園などまたは児童通所支援を利用している場合、児童通所支援の利用者負担額が軽減されます。

※児童通所支援とは児童発達支援、医療型児童発達支援、保育所等訪問支援です。放課後等デイサービスは対象になりません。

※幼稚園などは幼稚園、特別支援学校の幼稚部、保育所、情緒障害児短期治療施設、認定こども園です。

○利用者負担額 障がい福祉課から交付されている受給者証に記載されている負担額と軽減後の負担額を比較して低い額が

利用者負担額となります。対象児童(就学前)

① 就学前の第1子(兄・姉)が幼稚園などまたは児童通所支援を利用しており、第2子が児童通所支援を利用する場合の利用者負担額 児童通所支援の月の総費用額の5/100(軽減前は10/100)

② 就学前の第1子、第2子(兄・姉)が幼稚園などまたは児童通所支援を利用しており、第3子以降が児童通所支援を利用する場合の利用者負担額 0円

※多子軽減措置を受けるためには多子軽減に係る申請が必要となります。

障がい福祉課 443-1649

介護予防普及啓発講演会を開催

あなたは大丈夫?

ロコモティブシンドローム(ロコモ)は、骨や関節、筋肉などの運動器が衰え、脳卒中や認知症と並び、寝たきりや介護が必要な状態になる要因のひとつです。ロコモを予防して健康寿命を延ばしましょう。講義と簡単なストレッチを行います。動きやすい服装でご参加ください。

2月23日(月) 午後2時～6時 総合保健福祉センター 60歳以上の方およびロコモに関心のある方

100人(先着順) 地域包括支援センター 443-1207

あなたは大丈夫?

□家の中でつまづいたり滑りやすい横断歩道を青信号で渡りきれない

□階段を上がるのに手すりが必要

□15分(1km)くらい続けて歩けない

資源ごみの回収実施団体を募集しています

ごみの減量化および資源ごみの有効活用を推進するとともに、リサイクル意識の向上を図るため、資源ごみ(スチール缶・アルミ缶・ビン類・古紙類)を集積する市民団体に対して、回収量に応じて奨励金を交付しています。

実施団体として登録できる団体は、次の要件に該当する団体です。また、登録の有効期限は、登録のあつ

た日の属する年度の末日となるため、毎年度申請が必要

①登録要件

②おおむね30人以上の人数で構成する市民団体

③資源ごみ集積所を設置し、管理できる

④計画的な集積活動を実施できる

443-6937

記号の見方 日時 会場 内容 対象 定員 費 参加費 申し込み 締め切り 持ち物 問い合わせ